



【第71回利根川水系連合・総合水防演習を視察して】

埼玉県・千葉県・栃木県・群馬県・茨城県・東京都・神奈川県の一都六県並びに開催市町村の主催により、毎年利根川水系の河川において、水防及び救出・救護等に係る総合的な訓練が輪番で実施されています。本年度は、令和5年5月27日（日）に深谷市前小屋地先で開催されました。

演習内容は、第1部は、「水防訓練」でした。水防工法の準備や洗掘、漏水及び越水等の堤防の被災に対応する水防工法の実動訓練が行われました。第2部は、「救出・救護訓練」で、排水ポンプ車を用いた氾濫水排除訓練や埼玉県警や陸上自衛隊の航空機やヘリコプターによる浸水被害箇所状況調査の様子やボートやヘリコプターによる孤立者救助訓練と被災者の応急手当訓練等が行われました。訓練は本番さながらで、関係者は緊張感をもって実行されていました。

花園中学校は、利根川からは10km以上離れたところに位置しますので、利根川の増水、堤防越水による被災率は低いと考えますが、本校としては、荒川に係る水害に備える必要があります。ちなみに、本校は、洪水、地震、土砂災害時の避難所に指定されています。「天災は忘れたころにやってくる」と言いますが、水害のみならず、最近の日本全国での自然災害発生率と罹災が気になります。各ご家庭には、防災グッズがご用意されていますか。



令和5年度 通信陸上県大会 結果 頑張りましたね。

男子走り幅跳び	3年生男子	第2位	祝 全国大会出場
男子円盤投げ	3年生男子	第5位	
男子砲丸投げ	3年生男子	第6位	
女子砲丸投げ	3年生女子	第1位	
女子円盤投げ	3年生女子	第1位	
女子円盤投げ	3年生女子	第2位	
女子円盤投げ	3年生女子	第6位	



令和5年度 第1回 学校運営協議会

【花園中学校 学校運営協議会委員】

花園地区青少年健全育成会会長 様	自治会花園支会長 様
花園地区社会福祉協議会会長 様	社会教育委員 様
民生児童委員協議会会長 様	花園公民館長 様
主任児童委員 様	花園中学校 PTA 会長 様
花園更生保護女性会会長 様	花園中学校長

令和5年度6月16日（金）に学校運営協議会を開催しました。始めに、深谷市教育委員会による委嘱式を行い、各協議会委員の皆様には任命書が手渡されました。任期は令和6年3月31日までです。本年度の協議会会長は、花園地区青少年健全育成会会長 様、副会長は主任児童委員 様に決まり、協議会では安全対策や働き方改革、教育課程、部活動等について意見交換をしていただきました。特に本校生徒の自転車の乗り方、道路交通法、危険箇所、安全教室等について様々な観点からご意見をいただきました。ありがとうございました。今後も本校の教育活動にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



7月21日（金）から39日間の夏休みが始まります。3年生は三者面談でお世話になります。休業中の部活動や補習授業等の行き帰りは、くれぐれも交通ルールを守り、交通事故を起こさないようにしてください。皆さんが交通ルールを遵守していても、他の人はそうとは限りません。自分の命は自分で守るしかありません。

【7月の予定】

1	土	部活動中止 学総代表決定戦
2	日	部活動中止 学総代表決定戦予備日
3	月	期末テスト 部活動中止 クリーンマンデー 朝のあいさつ運動(更生保護女性会)7:40～
4	火	期末テスト 部活動中止 朝のあいさつ運動(更生保護女性会)7:40～
5	水	期末テスト 朝のあいさつ運動(更生保護女性会)7:40～
6	木	生徒会専門委員会 朝のあいさつ運動(更生保護女性会)7:40～
7	金	中3実力テスト 身近な依存症講座(2年生)13:35～
8	土	
9	日	
10	月	時間割Ⅱ期スタート クリーンマンデー 緊急アクセス日
11	火	全校朝会(表彰)
12	水	全校朝会(県大会壮行会) Happy Wednesday(部活動除草作業)
13	木	期末短縮
14	金	期末短縮 給食最終日 ふれあいデー
15	土	
16	日	
17	月	海の日
18	火	期末短縮 大掃除
19	水	学年集会 体育祭選手決め
20	木	1学期終業式 夏季休業前全体指導 表彰 安全確認日
21	金	夏季休業日 3年生三者面談
22	土	学総陸上県大会
23	日	学総陸上県大会
24	月	3年生三者面談
25	火	3年生三者面談
26	水	3年生三者面談
27	木	3年生三者面談
28	金	3年生三者面談
29	土	
30	日	
31	月	

令和5年度「生徒集会」(安全委員会)

5月30日（火）に令和5年度の最初の生徒集会を開催しました。安全委員会の皆さんがスクリーン上の映像と寸劇により、自転車乗車時のヘルメットの着用とその重要性、交通事故が発生する状況を解説してくれました。また、クイズも取り入れ、自分ごととして深く考え、事故防止の意識を高めるように工夫を凝らしました。

